

グループCSR-KPI(重要業績評価指標)2020年度実績

グループCSR 5つの重点課題	目指す姿	指標	2020年度目標	2020年度実績	総括 評価	参考	
						2019年度 実績・評価	2018年度 実績・評価
1 防災・減災への 取組み	防災・減災に資する商品、サービスなどの提供やさまざまな 組織との協働プロジェクトを展開し、人々が安心・安全に 暮らせる社会の実現に貢献している。	防災・減災に資する商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoTセンサー連動型の保険商品の共同開発を開始(損保ジャパン)</li> <li>「ドライブング！」利用者向けに安全運転をするため保険料が割引になる「走行特性割引」を販売開始(損保ジャパン)</li> <li>新商品取組対応対応は健康増進との連携による「DPO」を登録した超高齢ドライバー教習所での災害対応実証実験実施(損保ジャパン)</li> <li>「ドローン」による屋根調査及び浸水リスク調査」の提供開始(SOMPOリスクマネジメント)</li> <li>リモート設備耐震診断 サービスの提供開始(SOMPOリスクマネジメント)</li> <li>SNSを活用した水災被害状況分析・被害推定システムの開発(SOMPOホールディングス、損保ジャパン、SOMPOリスクマネジメント)</li> </ul>	○	○	○
		NPO/NGO等と連携した防災・減災に資する地域貢献活動への 参加人数 <取組みの狙い> 防災教育の普及により、多くの人々の防災に対する意識向上と 正しい知識習得を促し、災害ならびに二次災害等の発生減少につ ながれる。	7,500人	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績:18,148人(達成率243.0%)</li> <li>コロナの影響で従来の対面型プログラムからオンライン型へ移行                              対象イベント開催回数:21回/参加者数:2,498人                              動画再生回数:15,660回</li> <li>※実績値は体験型参加者人数+動画再生回数としている。</li> <li>【取組み事例】                              SJ長岡支社では、教育委員会と連携して小学校へ出前授業を実施</li> </ul>	○	14,622人	15,486人
2 健康・福祉への 貢献	質の高い介護・ヘルスケアサービスなどの提供や 健康・福祉の増進に資するプロジェクトを展開し、あらゆる 人々がよりよく生活できる社会の実現に貢献している。	健康・福祉の増進に資する商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>がんリスク検査サービス「サリバーチェック」の販売開始(SOMPOホールディングス、SOMPOヘルスサポート)</li> <li>認知機能低下の抑制に向けた「SOMPOスマイル・エイジングプログラム」の提供開始～(SOMPOホールディングス)</li> <li>厚生労働省「介護ロボット開発・実証」普及のプラットフォーム構築事業に参画(SOMPOホールディングス、SOMPOケア)</li> <li>「スマートシティ会津若松」でケアラー支援モデルの実証開始(SOMPOホールディングス)</li> <li>「健康☆チャレンジ！制度」でお客さまが健康に！①チャレンジ成功率約9割(約2800名)のお客さまが禁煙やBMI・血圧改善に成功(SOMPOまわり生命)</li> <li>「WFun」ヘルスサービスの開発およびサービス提供開始(SOMPOヘルスサポート)</li> <li>オンライン職場復帰支援サービス開始(SOMPOヘルスサポート)</li> </ul>	○	○	○
		社員への健康増進の取組み	継続的な社員への健康増進の 取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>「SOMPOグループ健康宣言」リリース(SOMPOホールディングス)</li> <li>健康経営指標の達成に向けた取組みを継続(SOMPOまわり生命)</li> <li>「テレワーク」でのストレス発散方法など広い視点での社員の健康管理のための健康経営ニュースの発信(セゾン自動車火災)</li> </ul>	○	○	○
		健康・福祉に関する教育機会への参加人数※ <取組みの狙い> 介護事業を行うグループとして、高齢社会で増加する認知症への 正しい知識と理解を持ち、適切な対応ができる人材育成を通じ て、事業の促進ならびに社会貢献を行う。 ※グループ社員および代理店従業員の合計人数	累計 19,800人 (2019年度末 累計17,023人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績:21,321人(累計)(達成率102.7%)</li> <li>従来の集合型・対面型からオンライン型へ移行                              12月にSDGs月間を設け、認知症サポーター養成講座の受講を集中的に推進                              2020年度は4,298人参加</li> </ul>	○	17,023人	14,404人
3 地球環境問題への 対応	気候変動への適応と緩和、生物多様性の保全などに パリ・アジェンダで対応し、新しいリユニオンを 提供することで、持続可能な社会の実現に貢献している。	気候変動の「適応/緩和」に向けた商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>有機廃棄物からエネルギーを生成するベンチャー企業と業務連携～垂融昇水処理技術を活用してエネルギー分野の課題解決に貢献～(損保ジャ                              パン)</li> <li>対話型AIによる災害時の保険受付(電話受付)の自動化に関する実証実験を開始(損保ジャパン)</li> <li>TCFD対応に向けた気候ビッグデータによる気候変動リスク分析サービスの拡充(SOMPOリスクマネジメント)</li> </ul>	○	○	○
		NPO/NGO等と連携した環境保全に関する普及活動・教育機会への 参加人数 <取組みの狙い> 環境保全活動や教育機会への参加により、環境に対する意識・関 心を高め、自発的に行動できる人を増やすことで、環境問題の解決 を促している。	1,400人	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績:7,199人(累計)(達成率514.2%)</li> <li>市民のための環境公開講座、全5回の「遠隔講座」に加えて、体験型の「特別講座」を開催。若年層が興味を持ちやすいテーマを意識し、                              学童や活動家を多めに講師を選定し、若年層の参加者が増加。受講後アンケートでは、87.6%の参加者に「満足」「充分満足」の結果となった。                              ・農業体験イベントを合同で開催(セゾン自動車火災、SOMPOヘルスサポート)</li> </ul>	○	1,300人	1,173人
		CO2排出量(tCO2)	2019年度比1.6%削減	2019年度比10.4%削減	○	2018年度比 5.2%削減	2017年度比 4.9%削減
		電力使用量(kwh)	2019年度比1.6%削減	2019年度比0.5%削減	○	2018年度比 3.7%削減	2017年度比 5.9%削減
		紙の使用量(t)	2019年度比1.6%削減	2019年度比10.4%削減	○	2018年度比 9.0%削減	2017年度比 9.5%削減
4 よりよいコミュニティ・ 社会づくり	社会貢献活動や地域の文化振興に資する活動などを通じ、 ステークホルダーからもっとも信頼される企業グループとし て、よりよいコミュニティ・社会の実現に貢献している。	よりよいコミュニティ・社会づくりに向けた取組み	NPO/NGO等と協働した地域での社 会的課題解決に向けた取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>『日本橋テレワーク～FUTOMOMOブリッジで日本に橋を架けよう！～』への協賛(SOMPOホールディングス)</li> <li>静岡市内の小中学校5校へ「情報モラルリーフレット教材」配布(損保ジャパン)</li> <li>「コロナでみんなが乗りこえよう」サイトを立ち上げ、様々な支援を実施(損保ジャパン)</li> <li>「社会」に関する授業を実施し、社会の大切さについての子供達に伝えている(SOMPOまわり生命)</li> <li>都内の学校で金融に関する講演会(金融教育)実施(SOMPOアセットマネジメント)</li> <li>コロナ禍を考慮した自衛消防訓練を実施(SOMPOシステムズ)</li> </ul>	○	39,297人	35,848人
		社会貢献活動への参加人数※ <取組みの狙い> 社員一人ひとりの自発的な社会貢献活動を促すことで、社会的課 題を超越した感性を持つ人材を育成し、地域および地球規模での社 会的課題の解決を目指す。 ※グループ社員および代理店従業員の合計人数	45,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績:29,730人(達成率66.1%)</li> <li>◆指標:社会貢献活動への参加人数</li> <li>各社・各部署で実施計画にもとづき、社員のノウハウを活かした取り組みも推進された。コロナの影響で、TABLE FOR TWOの休止、各地ボランティア                              イベントの中止等により目標は未達であったが、コロナ禍での取組みも実施。</li> <li>◆コロナでの取組み                              ・新潟支店 フェイスシールドを新潟県医師会に寄付                              ・子ども支援団体等緊急支援基金へ寄付                              ・各地域でのフードバンクへの寄贈</li> </ul>	△	36,336人	39,297人
5 ダイバーシティの 推進・啓発	基本的な人権を尊重し、多様な個性を認め、ダイバーシティを 推進することで、社員を含めたステークホルダーが活躍できる 社会の実現に貢献している。	ダイバーシティの推進・啓発に向けた取組み	継続的なダイバーシティの推進・啓発に 向けた取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい働き方にチャレンジ！生産性評価制度の導入(SOMPOまわり生命)</li> <li>事故対応における手話通訳サービスの開始～聴覚・発話障がいを持つお客さまへの事故対応品質の向上(損保ジャパン)</li> <li>「新人事制度の運用開始～「Diversity &amp; Inclusion」の加速と社員の働きがい向上(損保ジャパン)」</li> </ul>	○	○	○
		女性管理職比率	2020年度末30%に向けた 取組みの継続	実績:女性管理職比率 24.2%(国内主要事業会社:2021年4月時点、海外連結子会社2020年12月末時点)	○	23.8%	21.3%